

令和6年12月吉日

特定非営利活動法人 フローレンス  
一般社団法人 こども宅食応援団（共催）

## 「官民連携によるアウトリーチ支援を考える」オンラインセミナーのご案内

2025年1月28日（火）に、表題のオンラインセミナーの開催を下記の通り計画しております。  
佐賀県庁、山形市役所の現場でのお取組みの紹介、および こども家庭庁より政策の紹介として  
ご登壇頂きます。大変ご多用とは存じますが是非ご来臨賜りたく、お申し込み頂ければ幸いです

※本セミナーの企画・運営は、「令和6年度 孤独・孤立対策推進交付金（孤独・孤立対策担い手育成支援事業 中間支援組織）」に  
基づき実施されています。[https://www.cao.go.jp/kodoku\\_koritsu/torikumi/pdf/240802\\_koufudantai.pdf](https://www.cao.go.jp/kodoku_koritsu/torikumi/pdf/240802_koufudantai.pdf)

- 実施日時 **2025年1月28日（火） 午後 13:00-14:30**
- 開催形式 オンライン zoom セミナー・入退室自由・無料  
録画配信は、Youtube限定公開でセミナー申込み者、個別に閲覧希望のあった人 及び こども宅食応援団加盟団体に公開予定
- 対象者 全国の関係者（NPO、NPOが連携する自治体関係者・地方議員など）100名程度

### ● 企画趣旨

令和5年12月22日に閣議決定された「こども未来戦略」において、**こども宅食等のアウトリーチ型  
支援の重要性・必要性が示された。**しかし、**全国の自治体では事業の導入が進んでいない。**

弊会の自治体に対する「子育て世帯へのアウトリーチ支援 全国状況調査（調査期間2024年10月7日～11月15  
日）」では「**必要な情報・ノウハウ、人材、財源の不足**」が「**こども宅食**」実施を阻害する**主な理  
由**として上位に挙がった。

こどもの支援を担当する自治体の担当職員の検討を後押しできるよう、本セミナーにおいて、  
「こども宅食等のアウトリーチ型支援」の地域での導入について、**国の政策動向を踏まえつつ、  
各地における特に官民連携に成功している事例を紹介する。**

### プログラム

番号	発表 時間	累計 時間	アジェンダ	登壇者
#1	8分		開会挨拶 「こども宅食」・「こども宅食応援団」について	こども宅食応援団 常務理事 原水
#2	10分	18	全国で取組みが増える「こども宅食」現状と課題	フローレンス 本間
#3	15分	33	自治体の先進事例① 民間団体の活躍支援を通じ、こども宅食の県域普及 を進める佐賀県の実践（仮題）	佐賀県庁 こども家庭課 ご担当者様  進行：こども宅食応援団 井内

#4	20分	53	自治体の先進事例② 「行政・社協・地域団体」が連携して実現する誰一人取りこぼさない見守り体制（仮題）	山形市役所 こども家庭支援課 ご担当者様 進行：フローレンス 渡邊
#5	10分	63	質疑応答①	
#6	15分	78	官民連携で「こども宅食」を開始するにあたり活用できる制度の紹介 ・こども家庭庁様からの制度説明 ・事務局から補足説明	こども家庭庁 支援局 虐待防止対策課 支援局 家庭福祉課 各ご担当者様 進行：フローレンス 本間
#7	10分	88	質疑応答②	
#8	2分	90	全体総括・閉会挨拶	こども宅食応援団 常務理事 原水